



輝き

「夢 輝く自分」

令和5年7月19日

4月7日にスタートした1学期が終わります。5月8日以降は新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、4年ぶりに5年生の海の学校、4年生の山の学校を1泊2日で行うことができました。6年生は、「6年生として初めての経験がたくさんありました。」「最初は不安だったけど今はとても楽しくなりました。」「学校を引っ張っていくことを意識しました。」「学校生活が楽しすぎます。」「大変だったけどみんなで乗り越えることができました。」などと1学期を振り返っていました。子どもたちはさまざまな活動に全力で取り組み、たくさんの楽しい経験を重ねてたくましく成長しました。19日に通知表をもって帰ります。1学期の頑張りをしっかりほめてあげてください。



これから子どもたちの楽しみにしている夏休みが始まります。健康と安全に気を付けてご家族での楽しい思い出をつくっていただきたいと思います。

1学期の本校の教育活動に対し、温かいご理解とご協力を賜りましたことに、改めて心よりお礼申し上げます。

参観日・引き渡し訓練 6月28日



今年度 2 回目の参観日が6月28日にありました。どの学年も防災に関する学習の様子を見ていただき、その後、教室で地震が起こった時の避難訓練、保護者への引き渡し訓練を行いました。今年度の引き渡し訓練は昨年度と同じ各教室で行う方法でやってみました。実際に災害が起こった時引き渡す場所を運動場、体育館、教室などどの場所にするかは災害の種類や状況によって異なります。どこで引き渡すことになったとしても、今回行ったように緊急時避難カードに記入したり、上学年のお子様から引き取りに行っていたりするという手順は大きくは変わりません。九州北部や秋田県などで雨が降り続いて河川の氾濫や土砂災害などの被害が出たように、大雨や地震などの自然災害は全国のどこでいつ起きるか分かりません。日頃から災害時の

危険を考えたり行動の流れを確認したりすることは命を守ることに直結します。子どもたちも災害に備えることの大切さを実感したのではないかと思います。保護者の皆様も訓練へのご参加・ご協力をありがとうございました。

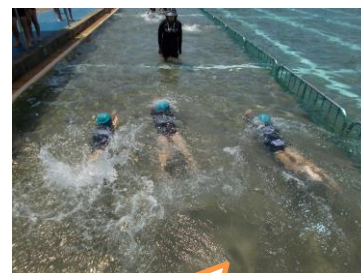
着衣泳・プール納め



水の中で力を抜いて仰向けになると体が浮いて、呼吸をすることができます。上手に浮くことができますね。

衣服を着けたままで水に入った時の感覚を体験し、いざというときの水の事故に備え、自分の命を守る行動がとれるようにするために行っています。いつもの水泳学習と違って、服のまま入ると体を思うように動かすことができず大苦戦です。その後どうやたらうまく浮くことができるかを実際にやってみました。

1年生から4年生は、同じ日にプール納めもしました。6月の初めに学習が始まったころは顔をつけるのが怖かった人も、ふしうきやバタ足ができるようになるなど、とても上手になりました。今年度の水泳学習を事故なく終えることができよかったです。各学年「ありがとうございました」とプールにお礼を言って締めくくっていました。



顔をつけてのびをしている2年生。本当に上手になりました。

校内水泳記録会（5・6年生）

7月13日



岡山市の学童水泳記録会がなくなったので、今年度は校内水泳記録会を行いました。6月初旬にプール開きをしてから約1か月間、クロールや平泳ぎに挑戦し徐々に泳力を伸ばしてきました。プール開きをした頃に比べると、息継ぎやキックなどが上手になり、長い距離を泳げるようになったり、速く泳げるようになったりしています。子どもたち一人一人が自分で出る種目を1つ決めて、自己ベストをめざして挑戦しました。会場が緊張した雰囲気になっていたので、子どもたちの表情も引き締まっていました。スタートの合図があると、シーンと静かになり、笛の音で一斉にスタートを切って力いっぱい泳ぎました。スタート後は応援リーダーを中心に、がんばっている仲間を励ます温かい声援が会場に響いていました。泳ぐ人も見る人もどちらも高学年らしいすばらしい態度でした。



息継ぎやキックなどが上手になり、長い距離を泳げるようになったり、速く泳げるようになったりしています。子どもたち一人一人が自分で出る種目を1つ決めて、自己ベストをめざして挑戦しました。会場が緊張した雰囲気になっていたので、子どもたちの表情も引き締まっていました。スタートの合図があると、シーンと静かになり、笛の音で一斉にスタートを切って力いっぱい泳ぎました。スタート後は応援リーダーを中心に、がんばっている仲間を励ます温かい声援が会場に響いていました。泳ぐ人も見る人もどちらも高学年らしいすばらしい態度でした。

防犯教室（5年生）

7月14日



岡山南署の生活安全課の方をお招きして、情報モラルに関する学習を5年生が行いました。自分や周りの人が被害にあわないようにするためにはどのようなことに気をつければよいのか、具体的な事例をもとに教えてくださいました。SNS上でのメッセージをやり取りするときには言葉に気をつけること、個人を特定できるような情報をのせないこと、情報は一度送ると消せないこと、IDやパスワードなどを他人に知られないようにすることなど使う上でのさまざまな注意を話してくださいました。

ご家庭でルールを話し合っ、適切に使ってほしいと思います。

夏休みに端末を持ち帰ります <有意義に活用を>

文部科学省が推進している GIGA スクール構想により、学校の学習活動でのタブレット端末の活用が本格的に推進されています。令和の時代を生きる子どもたちにとって、情報活用能力を伸ばすことはとても重要なことです。ノートや鉛筆と同じように、タブレット端末を文房具の一つとして使いこなすことができるようになり、学習のさまざまな場面で活用されれば、子どもたちの学びの質の向上につながっていくと考えています。

興除小学校でも、夏休みの端末の持ち帰りに向けて各学年で端末を使った学習活動を進めてきました。社会科や総合的な学習で調べ学習をしたり、委員会活動で写真を撮影してプレゼンを作ったりするなど、だいぶ慣れてきています。

夏休みには端末を家庭に持ち帰りますので、家庭での学習にしっかり活用してほしいと思います。各学年でどのような課題に取り組むかは別紙でお知らせをします。端末の使用については必ず各家庭でお子様と話し合っルールを決め、それを守って使うようにご指導をお願いいたします。端末は大変便利なものですが、使い方のルールを守らないと人に迷惑をかけたり自分が困ったりすることにつながらないとも限りません。ぜひ有効に活用していただき、有意義な家庭学習となるように声かけや励まし、見守りをお願いいたします。

